

学科名	建築学科
コース名	
授業科目	建築法規 1
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	山本 徳子
実務経験	有
実務経験職種	建築設計
授業概要	建築法規の社会的意義と個々の法定内容を理解し、建築設計等の基礎的知識及び実践的知識として身に付け、活用できるようになることを目的とする。
到達目標	A建築基準法・用語の定義の知識を身に着ける。 B建築基準法・面積・高さの算定方法の知識を身に着ける。 C建築基準法・一般構造・防火と避難の知識を身に着ける。 D建築基準法・構造計算・構造強度等の知識を身に着ける。 E建築基準法・手続き規定の知識を身に着ける。
授業方法	毎回毎単元、法令集の重要な部分に自分で線引きをする。同時に法令が何を規制しているかどのように規制内容をクリアしていくかを具体的な図や計算などで説明し「授業プリント」の空欄の穴埋めや、二級建築士試験の過去問題等を題材にした「小テスト」を解きながら自分の力で答えを導くことを実践する。繰り返し法令集を引くという実践的授業により、法令集独特の専門的な表現を理解し具体的な建築設計実例にまで落としこむことができる。
成績評価方法	授業内容の理解度を確認するために毎回の小テストで評価するほか、期末試験で評価する。積極的な授業参加度、授業態度や出欠席によって評価する。
履修上の注意	法令集とテキストや赤ペン、青ペン、過去の授業プリントファイルは必ず持参し、積極的な態度で授業に臨むこと。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	建築関係法令集、初学者の建築講座「建築法規」 授業用プリント集

授業計画

第1回	イントロダクション/用語の定義
第2回	用語の定義 2
第3回	用語の定義 3
第4回	面積・高さの算定 1
第5回	面積・高さの算定 2/一般構造 1
第6回	一般構造 2
第7回	一般構造 3
第8回	防火と避難 1
第9回	防火と避難2
第10回	防火と避難3
第11回	構造計算・構造強度 1
第12回	構造計算・構造強度2
第13回	建築確認手続きと検査
第14回	前期のまとめ
第15回	期末試験